

SAINT-JOSEPH BLANC

“SAUT DE L'ANGE”

サン・ジョセフブラン “ソ・ドウ・ランジュ”

100 % Roussanne
樹齢 10 年

このワインは、ワイナリーを見下ろすサン・ジョセフ AOP のルーサンヌ(roussane)の小さな区画から造られています。最後のブドウの木は、私たちの農園に突き刺さる崖からほんの数センチしか離れておらず、「天使の跳躍」の離陸地点のようなものです。

TERROIR

歴史: シャルルマーニュ(Charlemagne:カール大帝、またはシャルルマーニュは、フランク王国の国王、初代神聖ローマ皇帝)はこの丘陵地帯のワインを特に好み、アペラシオンの中心に位置する村の名前から「ヴァン・デ・モーヴ(Vins des Mauves: 藤色のワイン)」と呼ばれるようになりました。17 世紀には、トゥルノン(Tournon)のイエズス会が、聖母マリアの配偶者に敬意を表して、サン・ジョセフと名付けました。

地理: アペラシオンの面積は 1160 ヘクタール、長さは 60km である。ローヌ河の右岸、北はシャヴァネ(Chavanay)に始まり、西はヴァランス(Valence)に終わる。26 のコミューンにまたがり、そのうち 23 はアルデシュ(Ardèche)地方に、3 つはロワール地方にあります。1959 年から 1969 年にかけて、ローヌのこの部分に位置する畑は、サン・ジョセフという同じアペラシオンのもとにまとめられました。

土壌: 花崗岩をベースに片麻岩が混じった軽い土壌。南/南東向き。

気候: 穏やかな大陸性気候で、夏は暑く乾燥し、その他の季節は定期的に雨が降る。

密植度: 5,500~8,500 本/ha

剪定: ギュイヨ(Guyot) & コルドン(Cordon)

醸造: 全房ブドウを直接プレス機にかけ、ケースごとに醸造する。12~24 時間冷温沈殿させた後、15hl のフードル(Foudre: 大桶)、500L のドゥミ・ミュイ(demi-muids: 500L 中樽)、温度調節機能付きのストーンウェア製甕(jarre en grès: 耐水性珪器。磁器と陶器の中間的なもので原材料は土を使い、磁器のように 1100~1250 度の高温焼き上げ。空気穴が少なく空気接触が制限でき、必要以上の酸化を防げる)で醸造します。

熟成: 12 ヶ月。瓶詰め前の 6 週間前に澱引きとブレンドを行う。

Wine Spectator 評価 2019 年産: 93 by James Molesworth, Senior Editor and Special Projects Director, New York
熟した豊かなスタイルで、ヘザー(heather: 北半球で広く栽培される丈の低い常緑植物)とクリムロン(核を持ち、プリオッシュのアクセントのある後味を経て、柿、桃、焦がしたアーモンドのノートが感じられるようになる。プリオッシュがアクセントのフィニッシュに進むにつれて、柿、桃、アーモンドのノートがさらに感じられる。今飲んで 2025 年まで。400 ケース生産。

Wine Spectator 評価 2017 年産: 93 by James Molesworth, Senior Editor and Special Projects Director, New York
ヘザー(heather)やスイカズラの香りがあり、黄色いリンゴ、メロン、ショートブレッドの熟した豊かなフレーバーが続く。塩漬けハターのアクセントがフィニッシュに活力を与える。今飲んで 2023 年まで。330 ケース生産。

VINOUS 評価 2018 年産: 93 2022-2028 / by Josh Raynolds, March 2020

鮮やかな麦わら色。新鮮な洋ナシ、レモンの皮、桃、アニスの浸透性のあるミネラル主体のアロマは、タスティなミネラルと白い花のヒントによって補完され、空気とともに構築されます。口に含むと、新鮮な洋ナシと凝縮した果樹園や核果のフレーバーが広がり、後半は深みを増していきます。ミネラルのニュアンスはシャープにフォーカスされたフィニッシュで再び現れ、強い粘り強さを持って持続する。

VINOUS 評価 2017 年産: 92 2021-2027 / by Josh Raynolds, March 2020

澄んだ黄色。洋梨、ハニ・デュ・メロン、タンジェリンの香りに加え、ミネラルとジャスミンの香りが漂う。メロン、果樹園の果実、蜂蜜のフレーバーが密かに引き締まり、空気とともにミネラルのニュアンスを帯びてきます。埃っぽいミネラルと洋ナシの蜜のノートが残る、くつつきやすいフィニッシュで鋭い焦点としっかりした推進力を示す。

VINOUS 評価 2016 年産: 91 2021 - 2026 / by Josh Raynolds, February 2018

鮮やかな黄色。洋ナシの皮、ピーチネクタ、蜜蝋の刺激的なアロマに加え、優雅な花とミネラルの華やかさも感じられます。ジュシーで広がりのある味わいは、優しく甘いホーフトヘア、ネクタリン、オレンジのフレーバーがあり、後半にはハニの深いニュアンスも感じられます。後味に強い余韻が残り、後半は埃っぽいミネラルの衝撃で神経質なエッジを与えます。

VINOUS 評価 2015 年産: 91 2018 - 2023 / by Josh Raynolds, February 2017

(数年使用のドゥミ・ミュイ(中樽)で熟成)淡い明るい黄色。熟した洋ナシとメイヤーレモンの香りが広がり、ミネラルのアクセントがある。口当たりはしなやかで開放感があり、ジュシーな洋ナシや桃の蜜、ハチミツのフレーバーがあり、ピリッとした酸の衝撃で支えられている。余韻は長く、甘いハターとアニスの香りが残ります。

